

時計の時間と心の時間

名前

1

筆者の主張をまとめましょう。

2

筆者の主張に対して、あなたはどのよう考えましたか。まとめましょう。

内容	自分の考え	理由や具体例	まとめ
メモ			

○対称な図形③ 第3時 教科書P. 11～12

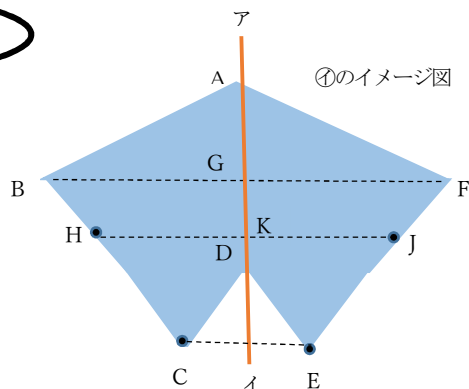
学習を始める前の準備と注意です。

- ・教科書P. 11を開いて学習を進めます。ただし、このページのプリントが終わるまでは、教科書P. 12は見ないようにします。
- ・この学習プリントは、1枚目をやるときは、2枚目を見ずに学習を進めます。
- ・定規と三角定規を使うので、準備しましょう。

ここから学習スタート！ では、問題です。

③ 前の時間に学習した線対称な図形の性質を、図形①を使ってさらに詳しく調べましょう。

調べて考えよう！



- (1) 三角定規を使って、対応する2つの頂点である頂点Bと頂点Fを結ぶ直線BFは、対称の軸アイと、どのように交わっているか、教科書のP11の下を図を使って調べましょう。

☆頂点Bと頂点Fを結ぶ直線BFは、対称の軸アイと、()に交わる。

- (2) 直線BGと直線FGの長さを、教科書のP11の下を図を使って調べましょう。

直線BG→ () cm

直線FG→ () cm

☆直線BGと直線FGの長さは、()。←適切な言葉を入れる。

- (3) 点Hに対応する点J、頂点Cに対応する頂点Eなど、他の点については、(1)や(2)で調べたことと比べて、どのようなことがいえますか。

(1)、(2)、(3)のことから、線対称な図形における、対応する二つの点を結ぶ直線と、対称の軸との関係について、正しい言葉を入れてまとめてみましょう。

まとめ

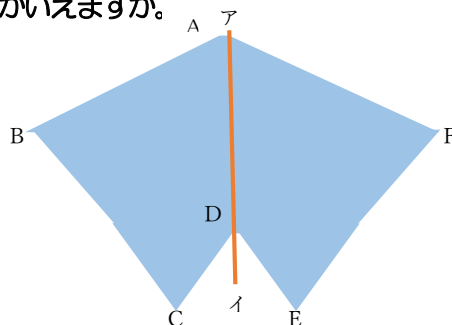
・線対称な図形では、対応する二つの点を結ぶ直線は、対称の軸と、() に交わる。

・この交わる点から対応する2つの点までの長さは、() になっている。

用語に注意

(3) 上でまとめたことは、いくつかの場合において、対応する2つの点を結ぶ直線と対称の軸の交わり方を調べたら、どの場合も同じことがいえますか。

(4) 右の図は、直線アイを対称の軸とする線対称な図形です。辺BC上の好きなところに点Mをうち、点Mに対応する点Nをうちましょう。

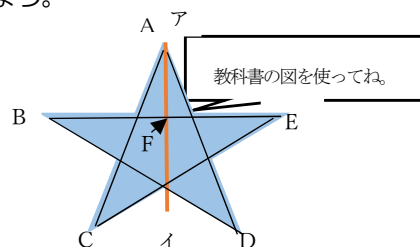


■練習問題

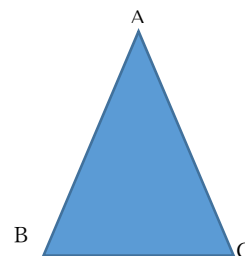
ここで、教科書P.12を開いて、㊦の1番と2番を、やりましょう。

(1番は、教科書の図を使って計測したり考えたりします。)

- 1 ① 直線ADの長さは、何cmですか。 () cm
- ② 角Eの大きさは何度ですか。 () 度
- ③ 直線BF、直線DGと等しい長さの直線は、それぞれどれですか。直線BF→(直線)
直線DG→(直線)
- ④ 対称の軸は、直線アイのほかに何本ありますか。() 本



- 2 右の二等辺三角形ABCは、線対称な図形です。
- ① 二つ折りにしないで、対称の軸を引きます。どのようなひき方があるか説明し、右の図にかきましょう。



- ② 対称の軸と辺BCは、どのように交わっていますか。() に交わる。
- ③ 点Dに対応する点Eを見つけて右の図の中にかきましょう。

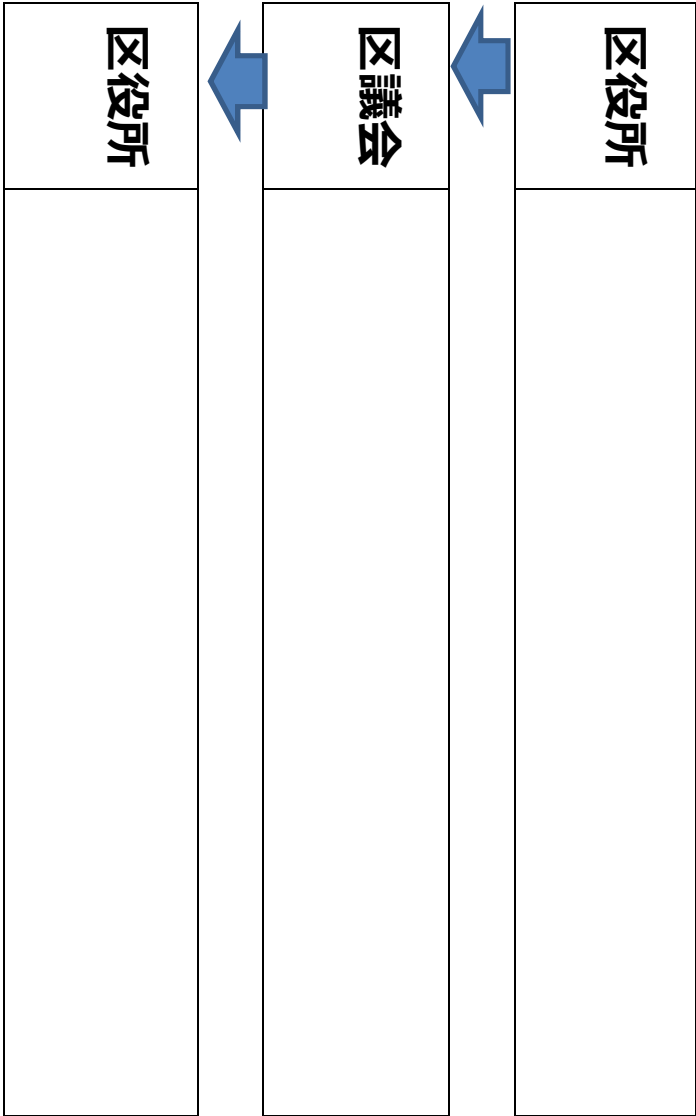
わたしたちの暮らしを支える政治③ 教科書 p38～p41

氏名()

【めあて】区役所や区議会は、どのようなはたらきをしているのでしょうか。

- 1 「おでかけひろば」の取り組みはどのように実現したのでしょうか。
教科書 38・39ページで調べましょう。

①「おでかけひろば」を実現するために、だれがどのようなことをしたのでしょうか。



②区の取り組みは、何にもとづいて行われていますか。

③区の取り組みにかかる費用には、何が使われていますか。

④地域の問題を解決し、よりよい暮らしにつながる政治を住民の意思にもとづいて進めていくことを何とといいますか。

⑤教科書 39ページの資料Ⅰ「世田谷区の予算」を見て、わかったことや考えたことを書きましょう。

2 世田谷区では高齢者のためにどのような取り組みが行われているでしょうか。

①教科書 40・41ページを見て、高齢者のための取り組みを見つけましょう。

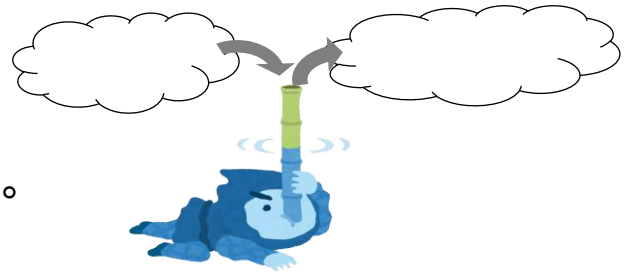
②助けを必要としている人を社会全体で支えるしくみを何とといいますか。

③教科書 41ページ「さくらさんが調べたノート」の「人口の減少が暮らしにおよぼす影響の例」の中で、特に問題だと思うものとその理由を書きましょう。

3. 体のつくりとはたらき② 名前 ()

前回の学習を振り返ろう。

絵に正しい気体の名前を書きこんでね。



この前のでカンペキに分かった!

人は口や鼻で酸素と二酸化炭素を交換しているんだな!! (ドヤァ)

本当に、そうでしょうか。

この人の言っていることは正しいのか、考えてみましょう。



問題

人は、体の中のどこで、どのように、酸素と二酸化炭素を出し入れするのだろうか。

仮説

経験したことや学んだことから予想しましょう。

どこで?

どのように?

大きく息をすうと、
体のどこが動くのかな?
そこには何があるんだろう?



大きく息を吸ったりはいたり
することを深「〇〇〇〇」と
いうね。

確かめ方

実験することは難しいので、本や動画、教科書で調べます。

インターネットで^{けんさく}検索をする場合、キーワードを使って^{けんさく}検索します。

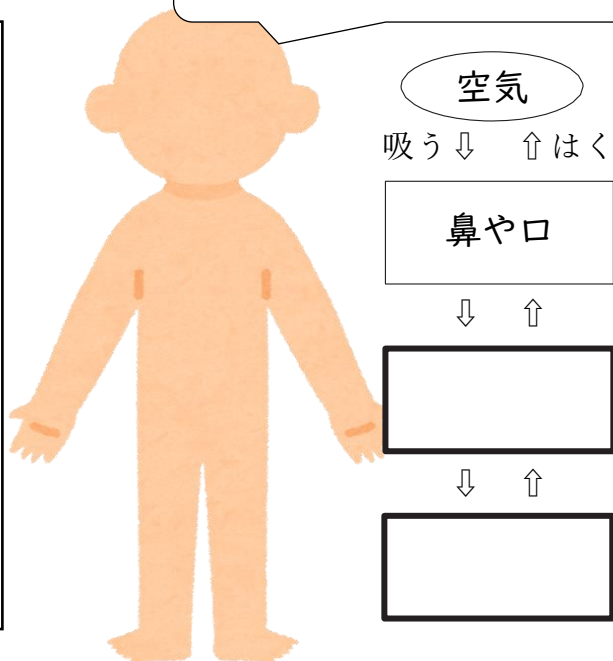
例：

教科書で調べる場合は、P41～43を見ます。

結果

調べて分かったことを書きましょう。

空気がどこから出入りして、
どこを通るのか、絵に書きこんでみよう。



結論

人は、体の中のどこで、どのように、酸素と二酸化炭素を出し入れするのだろうか。

人は、____で____を取り入れて、____を出している。
____からとり入れられた____は、____の血管から血液中に
とり入れられる。また、血液中の____は、はく空気の中
に出される。

酸素を体にとり入れ、二酸化炭素を出すことを^{こきゅう}呼吸という。

他の動物の場合も調べてみよう！

「呼吸」って息を吸ったりはいたりする
ことをいう言葉じゃなかったんだね！

人	→	肺呼吸	鳥	→	()呼吸
犬やねこ	→	()呼吸	魚	→	()呼吸
クジラ	→	()呼吸	カエルや亀	→	()呼吸と()呼吸

